

II 仲間づくりの授業

理解し合う

③題材名「互いの違いを認め合い、協力する」

(ねらい)

互いを知る活動を通して、協力し合う学級をつくるための心情を育てる。



(展開案)

活 動	留意点
1 エジソンの紙芝居	・エジソンには得意なこと（発明）だけではなく、苦手なことがあったことに注目させる。
2 自分の得意なこと、苦手なことについて交流しあう。	・はじめに教師が自分の得意なことと苦手なことについて話し、興味を持たせる。 ・自由に交流し、互いに感想を伝え合うようにする。
3 友だちの得意なこと、苦手なことを知って気づいたことを発表する。	・初めて知ったことや自分と比べてどうだったかなどの視点を示し、気づいたことを発表させる。
4 特別支援学級の児童生徒の得意なこと、苦手なことを知る。	・児童生徒の実態に合わせて伝える方を工夫する。 (例：保護者からの手紙、特支支援学級担当者からの話、本人からの話)
5 特別支援学級の児童生徒の手紙を聞いた感想を書き、発表をする。	・話を聞いて感じたことを文章にまとめさせ、発表させる。 ・発表して良かったと思えるよう、気持ちを受け止めながら書く。

(児童・生徒の変容)

- ・〇〇くん（特別支援学級在籍の児童）の話を聞いてエジソンと似ているなと思った。
- ・〇〇くんのペースに合わせる大切だと思った。
- ・優しい言葉で言えるようになりたい。
- ・今よりも仲良くしたいと思った。

